

第2期総合戦略と第3期総合戦略(骨子案)の対照表

第2期総合戦略

基本的な考え方

- 将来の人口減少をできる限り抑制しつつ、バランスの取れた年齢構成で人口を安定化させ、持続性を保った都市を目指す
- 市民の暮らしの質(QOL)を高め、住み、働くことのできる、暮らしたいまちとして選ばれる都市を目指す

第3期総合戦略 (骨子案)

- 将来の人口減少を可能な限り抑制するとともに、バランスの取れた年齢構成で人口を安定化させ、持続可能な都市を目指す
- 市民の幸福度を高め、「住みたい」「働きたい」と思えるまちとして選ばれる都市を目指す
- 限られた行政経営資源を最大限に生かすとともに、デジタル技術を積極的に活用し、魅力的で活力ある地域づくりを推進する

施策体系

基本目標	基本的方向	個別施策			
(4)	I 活力ある働く場をつくる	1 魅力ある働く場の創出 2 安心して働ける環境づくりの促進 3 地域産業の活性化 4 農林業の振興	企業誘致、雇用対策、企業との連携 ワーク・ライフ・バランス 中小企業支援、創業支援、地域ブランド、商業振興 経営安定化、若者就農、付加価値向上		
	(6)	II 亀山へのひとの流れとつながりをつくる	1 戦略的なシティプロモーションの推進 2 移住交流の促進 3 若者の定住促進 4 まちづくり観光の活性化 5 市民参画・協働のまちづくりの推進 6 ダイバーシティ社会の推進	良質な都市イメージの発信、シビックプライド醸成、関係人口創出 移住交流、空家活用 UIターン、若者交流、住宅取得支援 亀山版グリーンツーリズム、観光交流 地域まちづくり活動・市民活動の活性化、協働推進、地域間交流 男女共同参画、多文化共生	
		(4)	III 出産・子育てを支え、未来を担うひとを育てる	1 結婚・出産への支援 2 安心して子育てができる環境づくりの推進 3 魅力ある幼児教育・保育の推進 4 子どもたちの成長を支える教育環境の充実	結婚支援、不妊・不育治療支援 切れ目ない支援、子どもの居場所づくり、経済的負担の軽減、保育環境充実 保幼認小中の連携、地域資源の活用 コミュニティスクール、情報教育、環境教育、キャリア教育、学びの環境の充実
			(11)	IV 魅力や価値を高め、選ばれるまちをつくる	1 健康都市の推進 2 地域の魅力の磨き上げ 3 計画的な都市づくりの推進 4 魅力的な都市拠点の形成 5 快適な交通ネットワークの構築 6 安心・安全なまちづくりの推進 7 持続可能な社会資本管理の推進 8 脱炭素社会に向けたまちづくりの推進 9 安心して暮らし続けられる地域づくりの推進 10 誰もが学べる環境づくりの推進 11 行政DXによる市民サービスの向上

(25)

基本的方向	主な想定要素	基本目標
1 働きやすい環境づくりと雇用の維持・確保	ワーク・ライフ・バランス、雇用対策、若者定着に向けた企業・学校との連携	I 安心して働き、暮らせる生活環境の創出  (8)
2 子育て環境の充実	切れ目ない支援、子どもの居場所づくり、子育てにかかる経済的負担の軽減、保育環境充実	
3 教育環境の充実	コミュニティスクール、学びの環境の充実、多様な学びの推進、情報教育	
4 安全・安心な生活環境の整備	地域防災、都市インフラ強靱化、消防救急、地域安全、空き家対策、上下水道	
5 持続可能な地域公共交通ネットワークの形成	地域公共交通の維持・確保、 <u>地域公共交通の再デザイン</u>	
6 健康な暮らしの支援	健康づくり、地域医療、感染症対策、公的医療保険制度、スポーツ推進	
7 地域福祉の向上	地域福祉力向上、高齢者福祉、障がい者福祉	
8 多様な主体による地域づくりの推進	地域まちづくり活動、女性の参画拡大、多文化共生、人権、生涯学習	
1 地域産業の高度化	既存企業の事業拡大促進、中小企業者等支援、創業者支援、亀山ブランド推進	II 地域資源の活用と地域経済の活性化  (7)
2 新たな産業の創出	企業誘致、 <u>新たな産業団地・インフラの確保</u>	
3 農林業の振興	経営安定化、付加価値向上、若者就農、スマート農業・稼げる農業支援	
4 観光の振興と地域の魅力の磨き上げ	観光プロモーション、観光DX、回遊性の向上、歴史文化資産の活用、文化芸術振興	
5 自然環境の保全	源流域等の自然環境保全、生物多様性、鳥獣との共生、森林整備	
6 脱炭素・循環型社会の推進	<u>野立て太陽光発電施設の適正管理</u> 、脱炭素・低炭素の推進、ごみ減量・リサイクルの推進	
7 広域的な交通拠点性の強化	リニア誘致、広域道路網の整備促進	
1 シティプロモーションの推進	<u>シティプロモーションの再構築</u> 、情報発信力の強化	III 移住・定住の促進と多様な連携の推進  (5)
2 移住・定住の促進	相談体制充実、空家活用、住宅取得支援、移住者の定着促進、雇用マッチング	
3 交流人口・関係人口の創出・拡大	交流人口・関係人口創出	
4 協働・協創のまちづくりの推進	市民活動支援、「ぶらっと」の機能強化、企業・大学等との連携	
5 広域リージョン連携の推進	市域・県域を越えた自治体間連携の推進、都市間交流の推進	
1 行政サービスの質と利便性の向上	行政手続きオンライン化、マイナカード利便性向上、電子納付推進、オープンデータ化	IV デジタル技術の活用による行政サービスの充実  (2)
2 行政DX推進基盤の強化	デジタル人材の育成・確保、デジタル活用による市の業務の効率化、サイバーセキュリティ	

※太字・下線で表示している要素は、第3期総合戦略で新たに盛り込む要素を表します。

(22)